

平成30年11月14日

各報道機関 御中

国立大学法人山梨大学

**山梨大学COC「地域課題解決科目 学生発表会」開催のご案内
～県内地域で課題解決に奮闘した学生による成果発表～**

本学では、平成28年度から「地域課題解決人材育成プログラム」を本格実施しています。このプログラムは、地域を題材とする地域志向型共通教育科目やコース専門科目の他、アクティブラーニングによるフィールド実習を中心に、地域の課題を解決する能力を身に付ける「地域課題解決科目」から構成されています。

本発表会では、学生による本科目の活動発表を通して、学習成果の確認を行うとともに、学生の活動にご協力いただいた地域や諸団体の皆様へ成果報告を行います。

つきましては、当イベントを多くの方に知っていただくためにも、イベント情報欄等でご紹介のほどお願い申し上げます。また、当日の取材もよろしくお願い申し上げます。

記

【日程】平成30年12月20日（木）16：30～19：00（開場16：00）

【会場】甲府西キャンパス 大学会館 多目的ホール

【日程】16:30 主催者挨拶

16:35 地域課題解決人材育成プログラム及び地域課題解決科目の説明

16:45 地域課題解決科目学生発表（1分スピーチ及びポスター発表）

18:00 発表優秀者表彰（審査員表彰、来場者表彰）

18:10 写真撮影

18:20 懇談会（同館ラウンジで開催）

19:00 閉会

※申込方法や発表内容等は、別紙ご案内チラシをご覧ください。

■お問い合わせ先
山梨大学地域未来創造センターCOC部門
TEL：055-220-8130 FAX：055-220-8702
E-mail：coc-event@yamanashi.ac.jp

■広報担当
山梨大学総務部総務課広報企画室
TEL：055-220-8006 FAX：055-220-8799
E-mail：koho@yamanashi.ac.jp

山梨大学COC 地域課題解決科目学生発表会

山梨大学では、平成28年度から「地域課題解決人材育成プログラム」を本格実施しています。このプログラムは、地域を題材とする地域志向型共通教育科目やコース専門科目のほか、アクティブラーニングによるフィールド実習を中心に地域の課題を解決する能力を身につける「地域課題解決科目」から構成されています。

本発表会では、「地域課題解決科目」による活動の発表を通して、学習成果の確認と地域社会や活動協力諸団体への成果報告及びこれからこの科目を履修する学生への事業案内をいたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

【日時】 2018年 12月20日 木 16:30～19:00

【会場】 山梨大学甲府西キャンパス 大学会館
多目的ホール及びラウンジ

プログラム

報告会 (大学会館 多目的ホール)

- 16:30～ 主催者挨拶
- 16:35～ 地域課題解決人材育成プログラム及び地域課題解決科目の説明
- 16:45～ 地域課題解決科目学生発表
各発表者による1分スピーチ、ポスター発表
- 18:00～ 発表優秀者表彰(審査員表彰、来場者表彰)
- 18:10～ 写真撮影(発表学生、大学関係者)

懇談会 (大学会館 ラウンジ)

- 18:20～ 懇談会
地域課題解決科目実施の際の外部関係者、発表学生、指導教員等
- 19:00～ 閉会

参加無料
どなたでも参加できます

会場について



※お車で越しの際は、
総合案内所でパスカードを取得し、
J号館前の駐車場をご利用ください。



地域課題解決科目の紹介

ワインツーリズムの実践



ワインツーリズムやまなしへの参加を通じて、課題の発見から解決に至る調査・分析・計画・経営などの技術を修得することを目的としています。

アグリツーリズムの実践



地域と観光客双方に魅力的なアグリツーリズムを展開するため、地域における活動を通じて地域資源の掘り起こしやそれを活かした観光まちづくりの展開について、実践的に学びます。

環境分析ネットワーク



「美しい里づくり」の視点から、地域の水辺環境の現状を理解して、それを評価するとともに、課題発見能力を身につけることを目的としています。

ツーリズムによる産業活性化・地域活性化



埋もれている地域資源を発掘し、それを地域の活性化や産業の活性化に活かす取組みを地域の方々と協働して行い、観光まちづくりを実践的に学びます。

環境保全型農業技術の開発



地域農業に関わる環境問題は、地域のその他の環境問題と密接に関係しています。本科目では、これらの環境問題を同時に解決する農業技術を開発するための実習を行います。

森林の継承と環境保全計画立案



南アルプスユネスコエコパークを主な対象地域として、環境調査や企画提案など、現地での実体験により地域の直面している様々な課題と解決策について学んでいきます。

ICTの産業活用



地場産業である桃やブドウの品質向上に必要な栽培管理システムの構築や、機械学習による収穫栽培判断システムの構築など、ICTを活用した農業支援を目指します。

観光・防災・景観等の地域情報の発見・発信による地域貢献力の養成



地域の観光・防災・景観等の特徴や資源を発見・発信する方法を学び、地域創生に貢献できる技術を体得することを目的としています。

エリア放送を活用したコンテンツ作成の実践



地域における様々な活動取材し、コンテンツとして学内外へ発信することで、情報発信者の立場を経験し、メディアリテラシーを向上させることを目的としています。

山梨の農業とその発展



地域における農業への参加というケーススタディを通して、課題の発見から解決策を探る一連の学習により調査・分析・計画能力の修得を目的としています。

地域プロデュース・まちづくり



甲府盆地とその周辺を主な対象として、行政や民間団体等と協働しながら、地域の景観やコミュニティのデザインおよび地域社会の仕組みづくりを実践します。

これから受講する学生の方へ

地域課題解決科目では、地域での活動を通じて、地域の課題を発見し、その課題解決方法を実践的に学びます。

また、本科目は、全学共通教育科目の自発的教養科目として単位申請することができます。

お申込みは、FAXまたはメールにてお願いいたします。

FAXで申し込まれる方は、下記に必要事項をご記入のうえ、このままご送信ください。

メールの場合は、タイトルを「12月20日 学生発表会申込み」としていただくようお願いいたします。

FAX : **055-220-8702**

メール : coc-event@yamanashi.ac.jp

参加申込

氏名	所属・役職	電話番号	E-mail

※ 当日参加も可能ですが、できるだけ事前のお申し込みをお願いいたします。